



FUJIFILM BUSINESS INNOVATION AI

“企業の知”の構造化によるDX推進 - 非構造化データを意思決定資産へ -

2026年1月16日

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
執行役員
ソリューション＆サービス営業統括部 部長
尾崎 裕司

近年、AIは目覚ましい進化を遂げ、 ビジネスシーンで生産性向上の切り札として期待されている

「生成AIは企業の競争環境に革命をもたらす技術であり、これを活用するかどうかで企業の将来が大きく変わる。活用しなければ競合に大きく遅れを取ることになるだろう。」
- サティア・ナデラ (Microsoft CEO) -

「生成AI活用しなければ取り残される」
- 孫正義 (ソフトバンク会長/社長) -

対話型AIの
一般普及開始

「生成AIで生産性を高めることは重要」
- 松尾豊 (東京大学教授、AI研究者) -

2022

2023

2024

2025

2026

2027

2028

2029

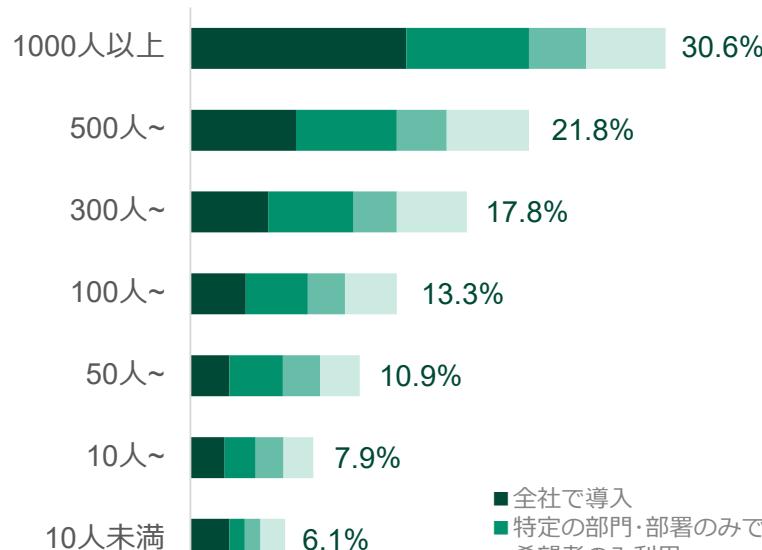
2030

世界のAI市場規模(売上高)の推移&予測

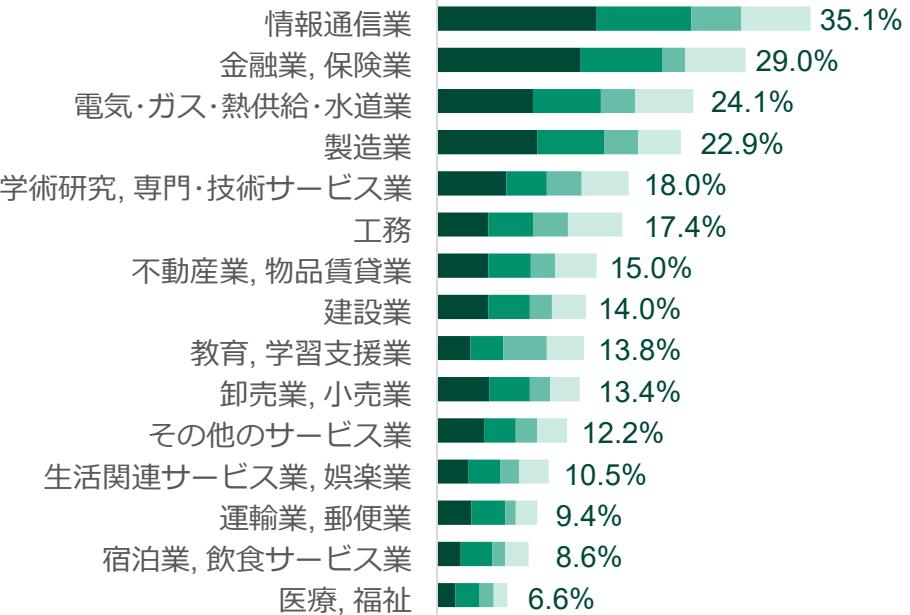
AI活用に ”格差” !? - AIデバイドの実態 -

AIデバイドがもたらす企業間・業種間の情報格差は加速・拡大

■ 企業の生成AI導入・利用率 (従業員規模別) ※1



■ 企業の生成AI導入・利用率 (業種別) ※2

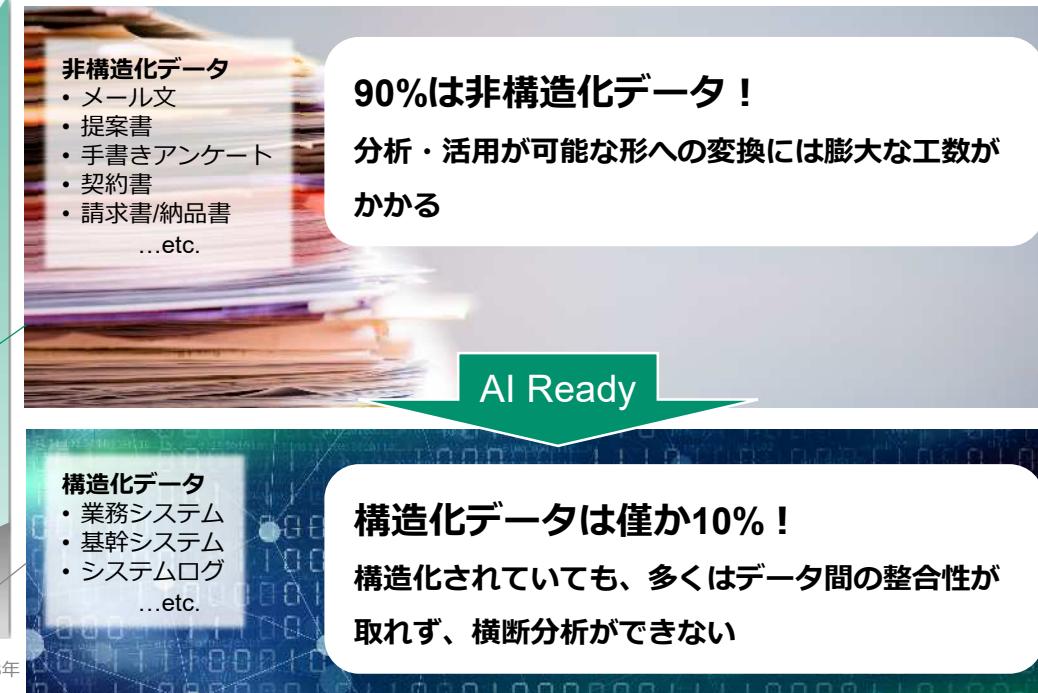
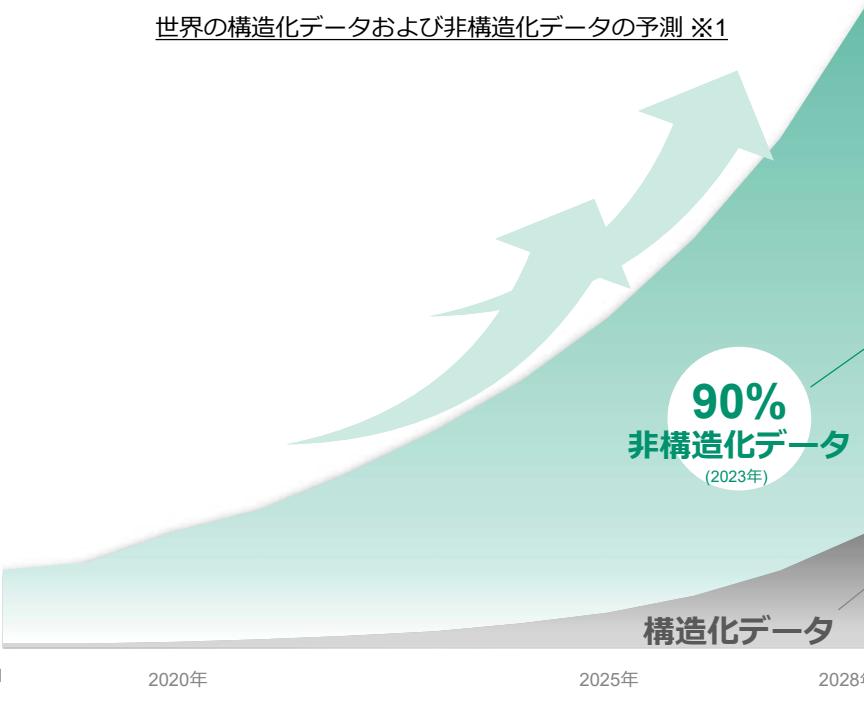


AI活用が進まない要因

立ちはだかる非構造化データの壁

企業活動を通じて蓄積される固有の情報（ナレッジ・ノウハウ）は加速度的に増加。
その90%は非構造化データであり、DX推進における大きな障壁となっている。

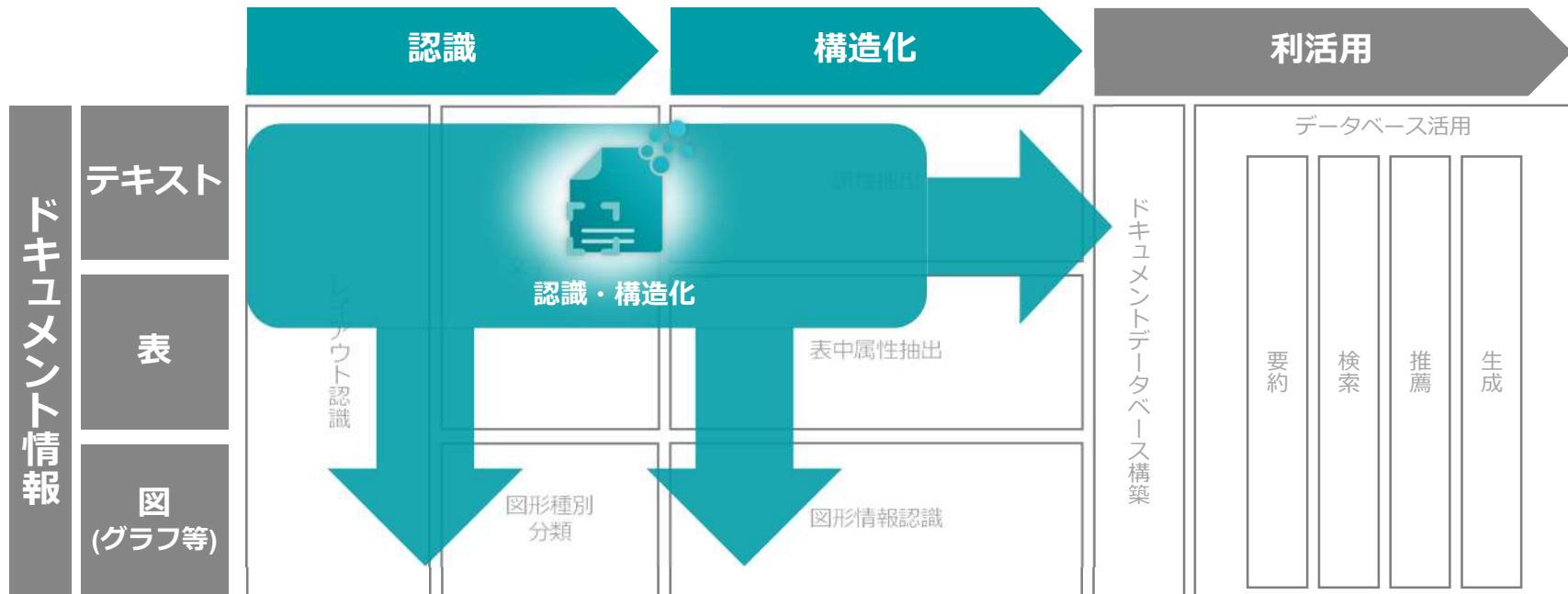
世界の構造化データおよび非構造化データの予測 ※1



※1 IDC Worldwide Global DataSphere Structured and Unstructured Data Forecast, 2024–2028 (IDC #US52554824, September 2024)に基づき、富士フイルムビジネスイノベーションが作成

データ利活用の第一歩となる「認識・構造化」

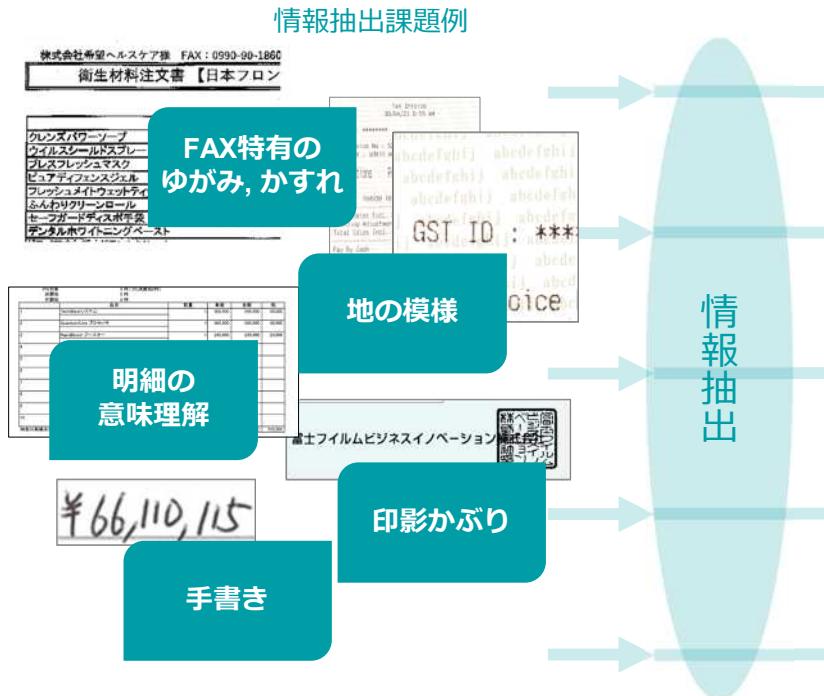
企業内に蓄積された文書や画像などの非構造データを分析・整理し、価値ある情報へと変換することが、AIによるデータ利活用の第一歩となる



非構造化データ利活用のハードル 1／2

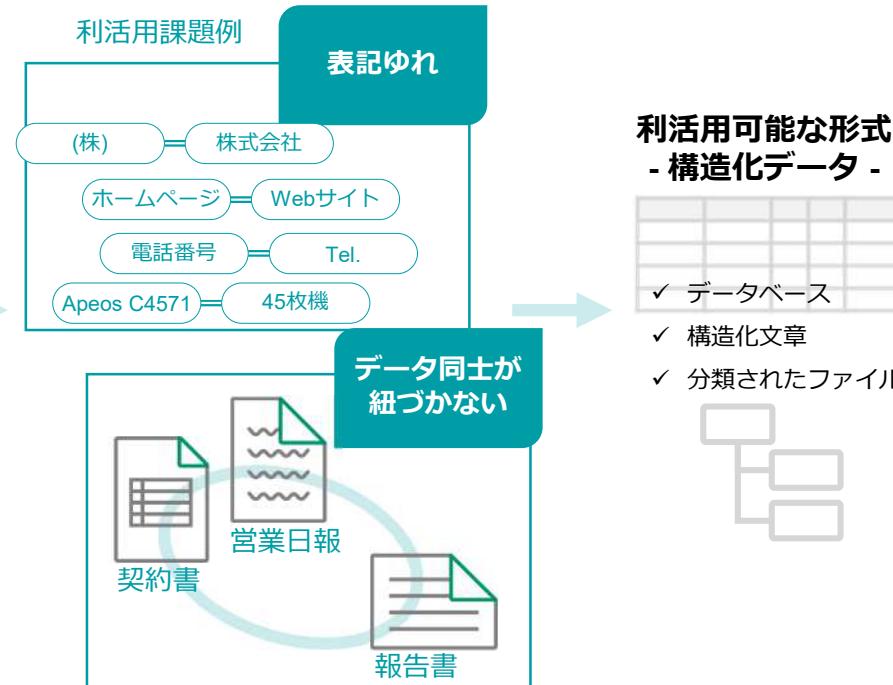
1

非構造化データは
AIによる情報抽出の難易度が高い

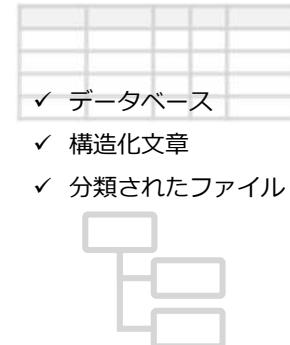


2

利活用に最適化したデータ補正が困難



利活用可能な形式
- 構造化データ -



非構造化データ利活用のハードル 2 / 2

3

公開不可情報が含まれる

例：個人情報をすべてマスク

<p>はじめに</p> <p>企業名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■主旨 当社の働き方改革実現に向けて、お客様との折衝～アフターサービスするまでの依頼、伝達による業務を電子（DocuWorks）に書き換えることにより、各事務所への移動をなくし、生産性の向上を図ります。 ■効果測定に関して 営業・設計部門及びホームサービス課で効果を検証いたしました。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="background-color: #0070C0; color: white;">対象部門</th> <th style="background-color: #0070C0; color: white;">ヒアリングさせて頂いた目標</th> </tr> <tr> <td>営業・設計部門</td> <td>[REDACTED]</td> </tr> <tr> <td>ホームサービス課</td> <td>[REDACTED]</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■納期とスケジュールに関して 10月末までのインストール及び活用に向けたご支援（各部署） 10月10日迄 各営業本部様へご提案、ご導入ライセンス確定 10月15日迄 各営業本部でのインストール完了 10月20日以降 各営業本部様ごとで教育実施 10月25日頃 通用スタート予定 	対象部門	ヒアリングさせて頂いた目標	営業・設計部門	[REDACTED]	ホームサービス課	[REDACTED]	<p>請求書</p> <p>請求書番号: 202309_01 作成日: 2023年9月11日</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">企業・担当者名</td> <td style="width: 50%;">[REDACTED]</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td>[REDACTED]</td> </tr> <tr> <td>電話番号</td> <td>TEL: [REDACTED] Fax: [REDACTED] E-mail: [REDACTED]</td> </tr> <tr> <td>FAX</td> <td>[REDACTED]</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">項目</th> <th style="width: 15%;">内線</th> <th style="width: 15%;">外線</th> <th style="width: 15%;">金額</th> <th style="width: 15%;">備考</th> </tr> <tr> <td>J-12-5401</td> <td>200,000</td> <td>1</td> <td>200,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">会員登録料</td> <td style="width: 15%;">200,000</td> <td style="width: 15%;">税込</td> <td style="width: 15%;">0</td> </tr> <tr> <td>販売会員登録料</td> <td>20,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計金額</td> <td>220,000</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	企業・担当者名	[REDACTED]	住所	[REDACTED]	電話番号	TEL: [REDACTED] Fax: [REDACTED] E-mail: [REDACTED]	FAX	[REDACTED]	項目	内線	外線	金額	備考	J-12-5401	200,000	1	200,000																											会員登録料	200,000	税込	0	販売会員登録料	20,000			合計金額	220,000		
対象部門	ヒアリングさせて頂いた目標																																																													
営業・設計部門	[REDACTED]																																																													
ホームサービス課	[REDACTED]																																																													
企業・担当者名	[REDACTED]																																																													
住所	[REDACTED]																																																													
電話番号	TEL: [REDACTED] Fax: [REDACTED] E-mail: [REDACTED]																																																													
FAX	[REDACTED]																																																													
項目	内線	外線	金額	備考																																																										
J-12-5401	200,000	1	200,000																																																											
会員登録料	200,000	税込	0																																																											
販売会員登録料	20,000																																																													
合計金額	220,000																																																													

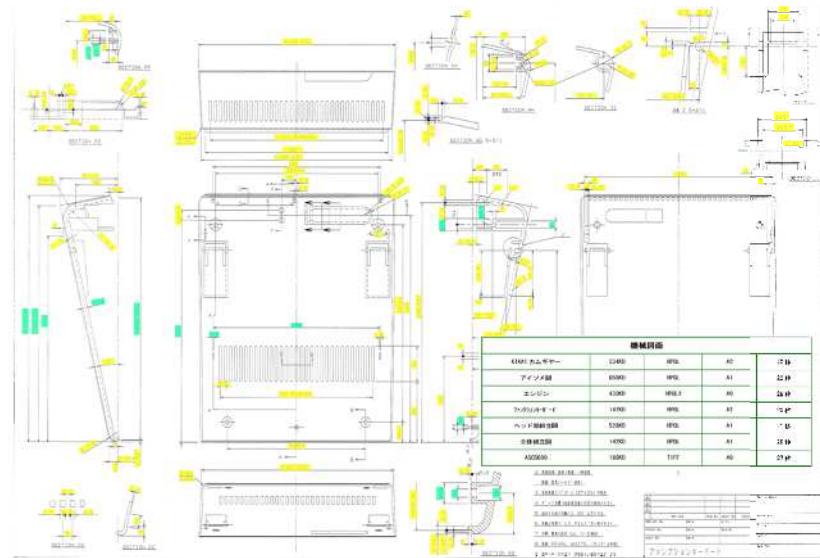
完全一致ワードのみならず、
関連する文言は全て抽出が必要！

●会員登録料
 ●販売会員登録料
 ●合計金額
 ●ご登録内容が、お問い合わせ下記に記載の内容へ該当しない場合は、税込料金を支払う場合があります。

4

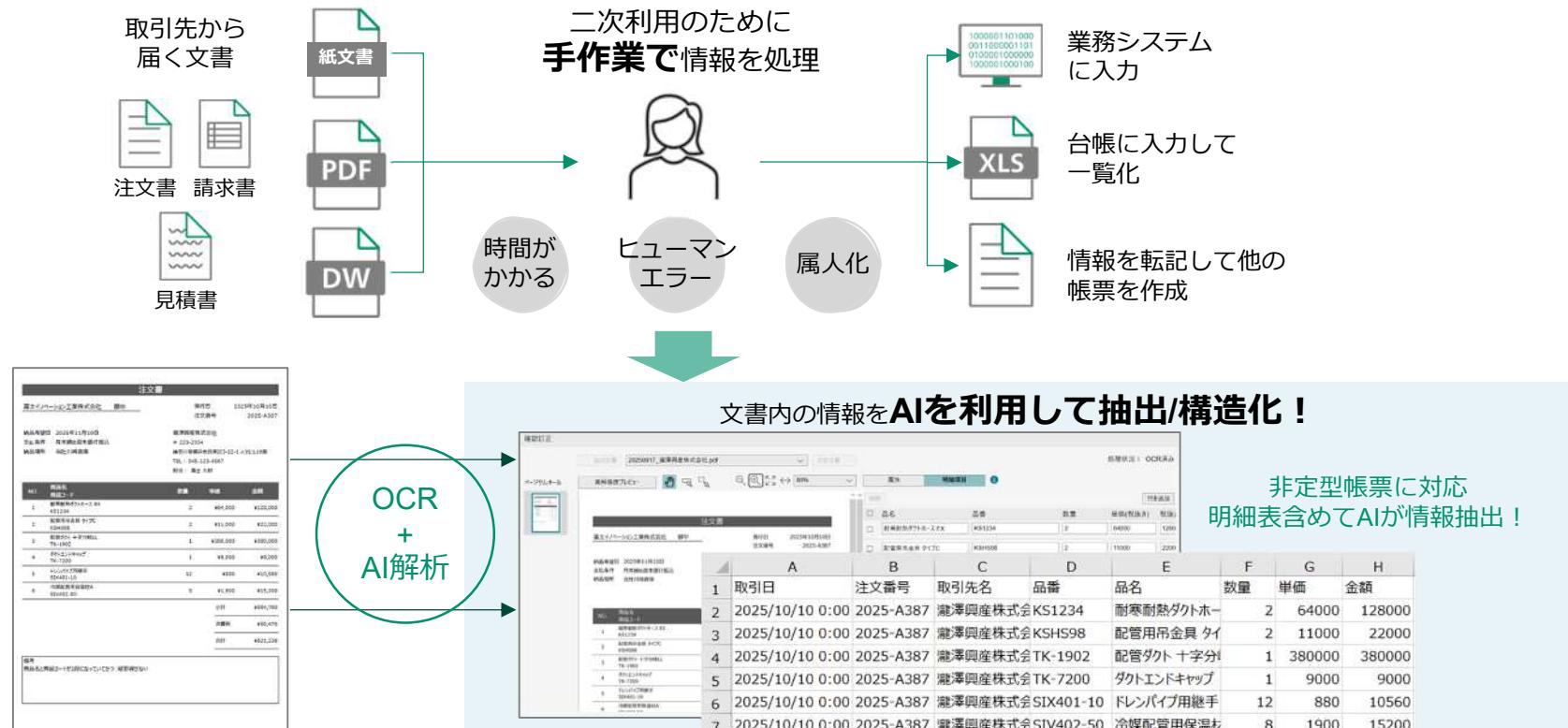
利活用のために、
特定情報のハイライトが必要

例：図面の寸法を捨てる



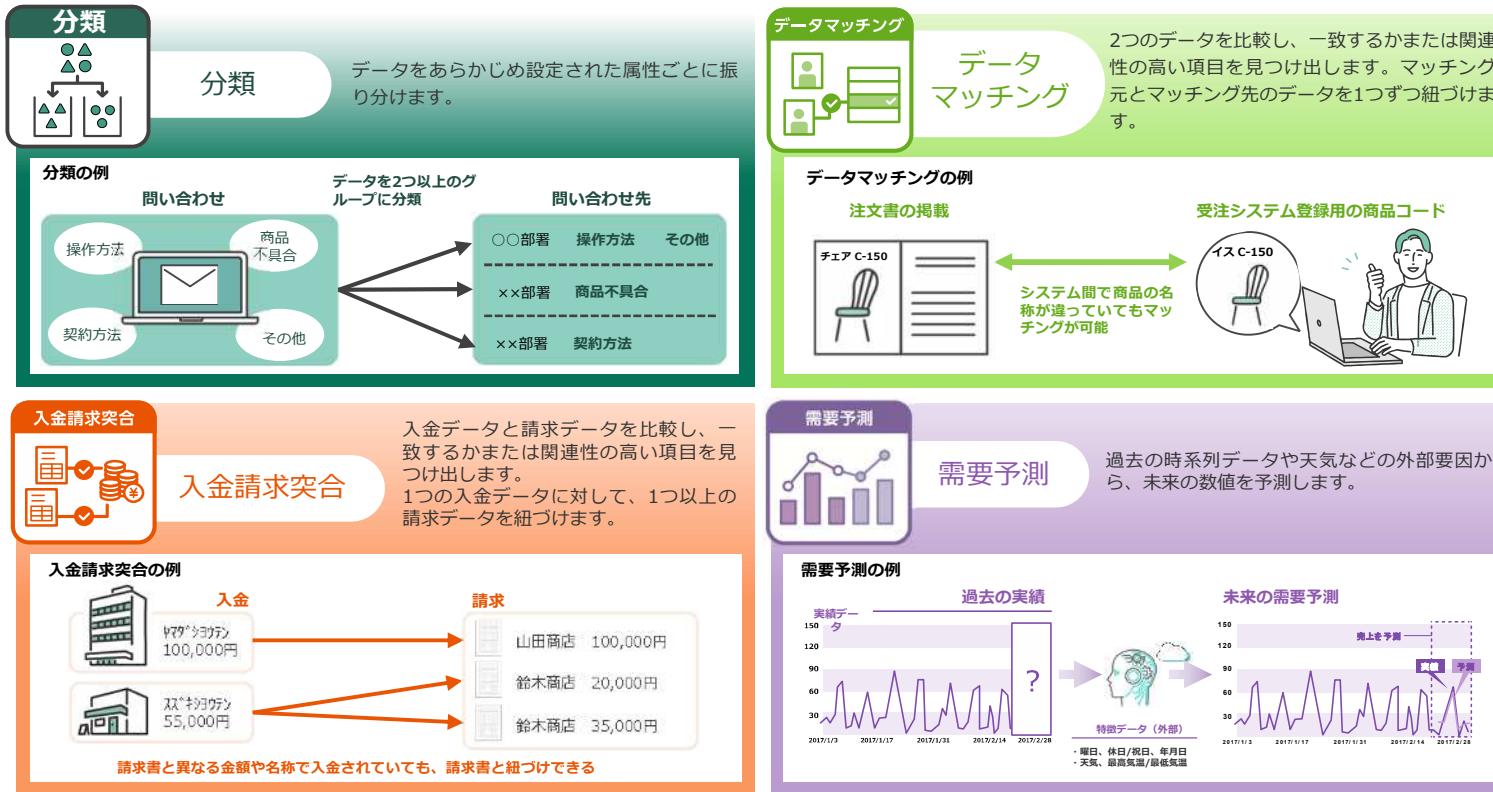
非構造化データの構造化の例：FUJIFILM IWpro

従来、多大な労力をかけて行っていた帳票からの情報抽出(非構造化データの構造化)を、AIにより効率化



FUJIFILM IWpro Intelligent Assistantオプション

4つの「分析タイプ」メニューを用意。
技術活用の敷居を下げる誰にでも使い易いソリューションをご提供

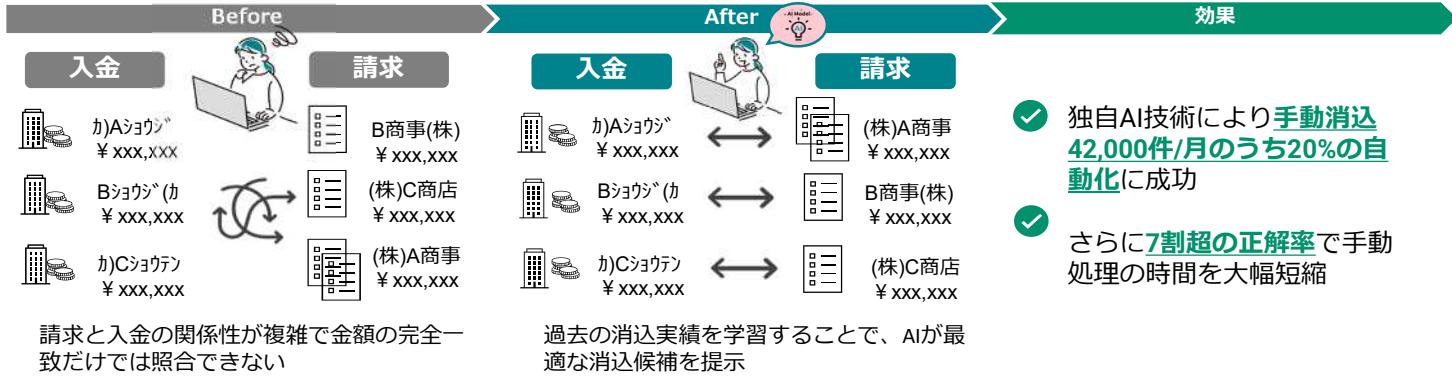


機械学習AIの活用事例（弊社グループ会社の事例）

企業独自の業務判断結果を構造化データから学習し、AIが判断を代替、効率化

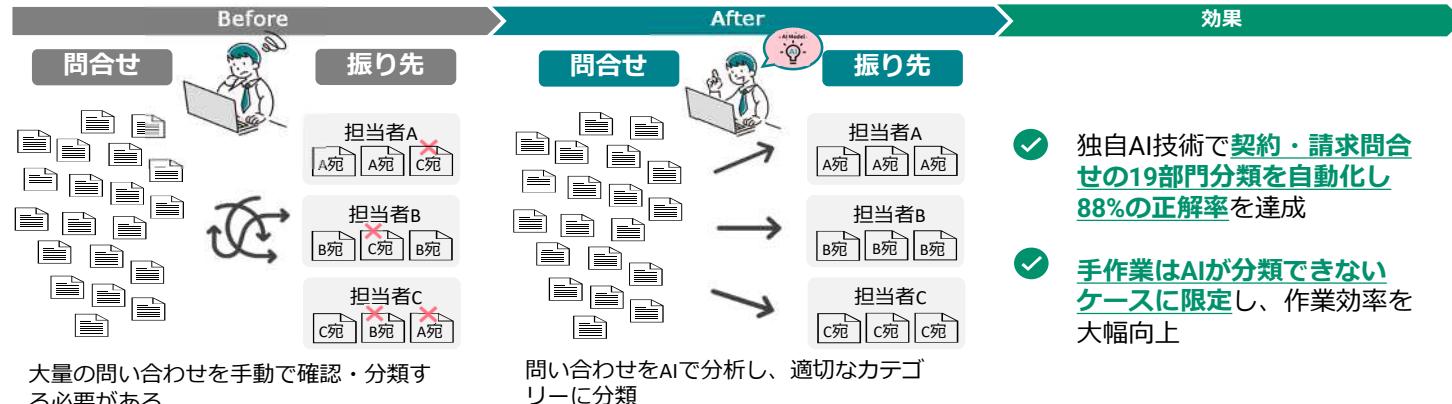
事例①

経理 入金消込



事例②

問合せ 分類業務



FUJIFILM
Value from Innovation